

IBM Anyplace Kiosk 4836/4838

# オペレ - ティング・システム導入ガイド

June 10, 2005

GA27-4358-00

## 目次

第1章 オペレーティング・システム導入前の手順	2
BIOS の更新と設定	2
第2章 Windows 2000 の導入	3
準備	3
Windows 2000 Professional セットアップ・ディスク	4
BIOS のセットアップ	6
オペレーティング・システムの導入	6
第3章 Windows XP の導入	8
準備	8
BIOS のセットアップ	8
オペレーティング・システムの導入	9
第4章 Windows 2000/Windows XP ドライバーの導入	10
IBM Anyplace に必要なドライバー	10
第5章 トラブルシューティング	12

June 10, 2005 Draft

## **第1章 オペレーティング・システム導入前の手順**

オペレーティング・システムの導入を始める前に、以下作業を実施して下さい。

### **BIOS の更新と設定**

1. まず最初に、下記の IBM Retail Store Solution サポート・サイトより、IBM AnyplaceKiosk の最新版 BIOS を入手して下さい。

[www.ibm.com/solutions/retail/store/support/](http://www.ibm.com/solutions/retail/store/support/)

2. BIOS を更新した後で、“Load Optimized Defaults”を選択して下さい。

June 10, 2005 Draft

## 第2章 Windows 2000 の導入

IDE CD-ROM が無い IBM AnyplaceKiosk にオペレーティング・システムを導入するとき、Windows2000 では、幾つかの問題があります。しかし、Windows 2000 インストール・メディアを簡単に修正することができます。以下はオペレーティング・システムをインストールするための手順です。

### 準備

- ・Windows 2000 Professional CD-ROM
  
- ・Windows 2000 Professional ブート・ディスク(4枚)  
もし、これらのディスクを持っていないければ、CD-ROM の¥bootdisk フォルダーにて、MAKEBOOT.EXE を使用して作成することができます。
  
- ・USB キーボードとマウス
  
- ・外付け USB ディスケットドライブ
  
- ・外付け USB CD-ROM ドライブ
  
- ・Powered USB 1.1 または、2.0 ハブ

**注:**この導入手順は、USB キーボード、マウス、CD-ROM 及び、ディスク・ドライブを同時に使用する必要があります。

Anyplace Kiosk は、2 つの USB ポートが使用可能です。 Powered USB 以外のハブの使用は、電力供給の観点から推薦いたしません。従って、Powered USB ハブが必要とされます。

June 10, 2005 Draft

## Windows 2000 Professional セットアップ・ディスク

デフォルトのオペレーティング・システムは、IBM CD-ROM ドライブをサポートしていません。これは、USB ベンダーID とデバイス ID がセットアップ・ディスクのサポート・デバイス・リストに無いからです。それは Windows 2000 Professional セットアップ・ディスクに含まれなければなりません。以下の方法に従って、セットアップ・ディスクを作成して下さい。

1. Windows 2000 Professional セットアップ・ディスク #1 を挿入して下さい。
2. テキスト・エディターにて、TXTSETUP.SIF を開いて下さい。
3. HardwareIdsDatabase セクションの下に、以下の1行を追加して下さい。

IBM USB CDRom ドライブ(02N8239/33L5151)

```
USB¥VID_04B3&PID_4427="usbstor" ;
```

IBM USB CD-ROM VID/PID P/N 33L5151

IBM USB CDRW/DVD ドライブ(73P4516)

```
USB¥VID_04DA&PID_0D0E="usbstor";
```

IBM USB Comb P/N 73P4516

4. もし使用している CD-ROM デバイスのハードウェア ID が分からなければ Windows のシステム情報ユーティリティ(アクセサリ システムツール システム情報)を使用して、MachingDeviceID を調べることが出来ます。
  - a. USB ドライブを Windows XP または、Windows2000 のシステムに接続します。システムが、USB ドライブを認識するまで待ちます。

June 10, 2005 Draft

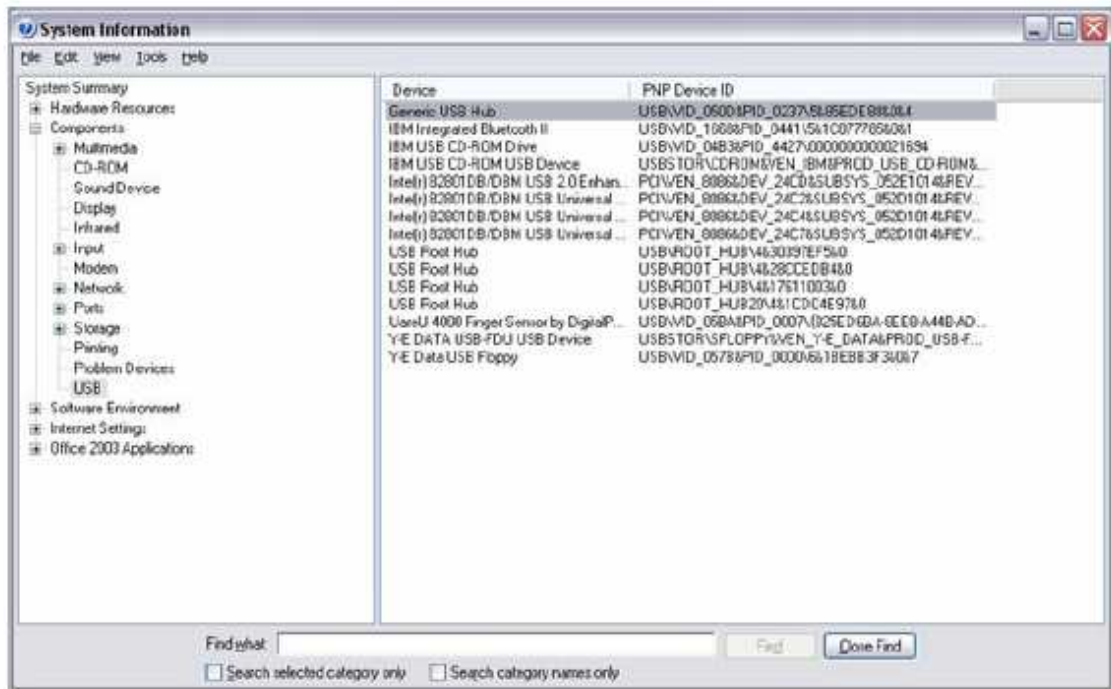


図 1. Windows システム情報画面

- b. システム情報(アクセサリ システムツール システム情報)を開き、あなたが接続した USB デバイスを確認して下さい。
- c. あなたが接続した USB デバイスの PNP デバイス ID を記録します。
- d. TXTSETUP.SIF ファイルに Vendor と ProductID を以下のフォーマットに従い入力して下さい。

“MatchingDeviceId” = “usbstor”; Drive Description

“MatchingDeviceId”	PNP Device ID の値
=”usbstor”	引用符とスペースを含む
Drive Description	注釈

表 1. Windows2000 Professional セットアップのための Vendor/ProductID

5. TXTSETUP.SIF を保存し、テキスト・エディターを終了して下さい。

### **BIOS のセットアップ**

1. システムの電源を入れ、POST 時に<DEL>キーを押して BIOS セットアップ画面を開いて下さい。
2. メニューより、Advanced BIOS Features を選択して下さい。
3. Boot Device を選択し、以下を変更して下さい。
  - ・First Boot Device = USB-FDD
  - ・Second Boot Device = HDD-0

### **オペレーティング・システムの導入**

1. USB-FDD と USB CD-ROM を Powered USB ハブに接続して下さい。
2. その USB ハブを IBM AnyplaceKiosk のディスプレイの下の USB ポートの一つに接続して下さい。
3. USB キーボードを接続して下さい。
4. USB フロッピー・ドライブにディスク1を挿入し、USB CD-ROM ドライブにオペレーティング・システム・インストール CD をセットして下さい。
5. システムの電源を入れ、プロンプト画面に表示されるメッセージに従って下さい。
6. オペレーティング・システムの導入が完了した後、第 4 章にあるドライバーと、パッチ及び、10 ページにある Windows 2000/Windows XP のドライバーをインストールして下さい。

June 10, 2005 Draft

**注釈:** CD メディアにある TXTSETUP.SIF ファイルを変更することにより、別の方法で導入することも出来ます。

### 第3章 Windows XP の導入

Windows XP のインストール手順は、IBM Anyplace Kiosk をサポートしています。  
オペレーティング・システムをインストールするとき、特別な考慮は必要はありません。  
以下の方法で、オペレーティング・システムをインストールすることが出来ます。  
USB CD-ROM のインストールは、Windows XP CD-ROM を使うため、修正は必要ありません。

#### 準備

- ・Windows XP CD-ROM
  
- ・USB キーボードとマウス
  
- ・外付け USB CD-ROM ドライブ

#### BIOS のセットアップ

以下の手順にて、BIOS を設定して下さい。

1. システムの電源を入れ、POST 時に<DEL>キーを押して BIOS セットアップ画面を開いて下さい。
  
2. メニューより、Advanced BIOS Features を選択して下さい。
  
3. Boot Device を選択し、以下を変更して下さい。

- ・First Boot Device = USB-FDD
- ・Second Boot Device = HDD-0

June 10, 2005 Draft

## オペレーティング・システムの導入

1. CD-ROM ドライブに、Windows XP Professional の CD-ROM を挿入し、システムの電源を入れて下さい。
2. プロンプト画面に表示されるメッセージに従って Windows XPProfessional の導入を完了して下さい。
3. オペレーティング・システムに必要なドライバーとパッチをインストールして下さい。

## 第4章 Windows 2000/Windows XP ドライバーの導入

IBM Anyplace Kiosk の多くコンポーネントは、正しく機能するために専用のドライバーを必要とします。以下のそれぞれのドライバーは、記されている順序にて導入されなければなりません。また、それぞれのドライバーをインストールする間で、システムを再起動してください。

IBM Retail Store Solutions サポート・サイトにて、最新のドライバーを入手できます。

<http://www.ibm.com/solutions/retail/store/support/>

これは、IBM Anyplace Kiosk のドライバを入手する唯一の情報源です。

### IBM Anyplace に必須のドライバー

- ・インテル INF ドライバー
- ・イーサネット ドライバー
- ・無線イーサネット ドライバー (無線イーサネットアダプターがある場合)
- ・ビデオ ドライバー
- ・タッチ スクリーン ライバー
- ・オーディオ ドライバー
- ・オーディオ ドライバー ジャック検出パッチ
- ・ スキャナー /MSR ドライバー (デバイスがある場合)

June 10, 2005 Draft

- ・ Windows オペレーティング・システム・パッチ  
Microsoft Windows Update サポートサイト(<http://Windowsupdate.microsoft.com/>)にて、最新パッチを確認/入手して下さい。

**注:** 必須のドライバーを導入しない場合、システムの安定性及び、パフォーマンスに影響を及ぼします。

## 第5章 トラブルシューティング

下記の表は、Windows 2000 及び、Windows XP のインストールにて遭遇するかもしれない、もっとも一般的な問題のリストです。トラブルを回避するため確認して下さい。

現象	解決方法
Windows 導入中に、“Stop 0x0000007B”が表示される。	この問題は、以下のいずれかによって引き起こされます。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ハードディスクが FAT または、FAT32 ファイルシステムにて分割されていない。</li><li>・ハードディスクがフォーマットされていない。</li></ul>
Error:EULA Missing during Windows Setup	・ハードディスクが、サポートされている、FAT32 ファイルシステムにてフォーマットされていない。ハードディスクを適切なクラスタサイズにて使用するために、FORMAT.COM を使用して下さい。
Error:No Operating System Found	以下を確認して下さい。 <ul style="list-style-type: none"><li>・Windows セットアップが実行されていない。</li><li>・Windows が導入されているパーティションが、アクティブになっていない。</li><li>・BIOS 設定がハードディスク起動になっていない。BIOS 設定の Device を確認して下さい。</li></ul>
タッチスクリーンが機能しない。	以下を実行して下さい。 <ul style="list-style-type: none"><li>・USB マウス接続をする。</li><li>・マウスの接続を許可する。</li><li>・システムを再起動する。</li></ul>

他のサポートとして、以下を参照してください。

・IBM Retail Store Solutions Support

<http://www.ibm.com/solutions/retail/store/support/>

・Microsoft Help and Support

<http://support.microsoft.com/>